

## あの頃の津山

### 大正末期頃の 津山商業高等学校(山北)



写真提供・江見写真館



現在の津山商業高等学校

写真は、大正の終わり頃に写されたと思われる津山商業高等学校です。津山商業高等学校は、大正10年に「津山町立津山商業学校」として設立されました。津山町では創立当初から県に移管したいと考えていたようで、昭和2年、県知事に県営移管の陳情書を提出します。

『津山商業高等学校創立70年誌』によると、この陳情に対し、県から提示された移管のための条件は「①学校の土地・建物・備品などをすべて県に寄付すること。ただし、予算に計上されている工事や備品の設備をすべて完了させた上で寄付すること。②学校の建設費やその他の経費として37770円を県に寄付すること。③敷地内で借地利用している場所と新たに1500坪の土地を、整地してから寄付すること」などといった厳しいものでした。しかし、津山町はこの条件を受け入れ、昭和3年に「岡山県津山商業学校」となりました。

そして戦後、新制高校となり「岡山県立津山商業高等学校」が誕生します。一時期、校名が「岡山県立北園高等学校」に変わることもありましたが、昭和28年に現在の名称に戻っています。

現在、正門前の道を隔てた向かい側には津山市役所が建っていますが、写真を見るとその場所はずつて農地だったことが分かります。田園にたたずむ当時の津山商業高等学校を写した貴重な一枚です。

このコーナーに掲載する懐かしい  
津山の写真を募集しています  
岡山県津山郷土博物館 ☎22・4567

## つやまき 編集室

2月に開催された「おかやま介護グランプリ2016」で、市内の特別養護老人ホームのどかの職員の方々が総合優勝・部門優勝を果たしました。「大会のために練習してきたのではなく、日常業務の中で培った技術が優勝に結び付いたことが嬉しい」という職員さんの感想がとても心に響きました。(W)

娘が雑誌を見ながら「お父さんが出ると」と言うので見てみると、まわし姿の相撲取りの写真を指差していました。確かに少し太った時期もありましたが、冗談で言っているとしたら、笑いの才能があるみたいです。さくらまつりに有名な笑い芸人が来るみたいなので、連れて行くかな。(雨)

スキーをして帰宅する時のことです。運転を始めて間もなくすると、すぐ眠くなってしまった。ガムを噛んだり、窓を開けて冷たい空気を車内に入れたりしてみましたが、目がパッチリとしません。秘密道具の洗濯ばさみを耳に挟んでみましたが、まだ眠い…。やはり停車して、ひと眠りしよう。(S)

## 今月の表紙

津山市スポーツ少年団  
ミニバスケットボール  
交歓会  
2月13日 津山東体育館

編集・発行

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階) 〒708-8501 岡山県津山市山北520番地

☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページ  
で閲覧できます

<https://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページPC版

☆秘書広報室のフェイスブック  
はこちらから  
<https://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>



秘書広報室フェイスブック



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください